

	体験種類	概要	講師	対象	場所	学校準備品	社協・ボランティア用意品
1	車椅子体験	車椅子乗車体験、介助体験から、車椅子利用者への関わりを学ぶ	あいかわ福祉教育サポータークラブ	制限なし (使用する車椅子は大人用です)	体育館、屋外の敷地内など	2人1組ペア(動きやすい服装)、体育館で行う場合はカラーコーン15個程度、マット4枚程度(幅の広いもの)、車椅子(あれば)	車椅子、プリント
2	高齢者疑似体験	高齢者疑似体験を装着し、日常生活動作を体験することで、高齢者への関わり方を学ぶ	あいかわ福祉教育サポータークラブ	小学校高学年から (疑似体験セットが大人用の為)	体育館もしくは教室、廊下など	2人1組ペア(動きやすい服装)、机、椅子、紙、サインペン、新聞など ※小学生は60分間の授業で1校時分となります	高齢者疑似体験セット、プリント
3	視覚障がい者の理解と誘導体験	アイマスクと白杖を使用した誘導法体験を通し、視覚障がい者への理解を深める	あいかわ福祉教育サポータークラブ	アイマスクでの歩行をするため、安全に誘導できる年齢から	教室、廊下	2人1組ペア、ティッシュ(アイマスク着用の際に使用しますので、参加人数分)	白杖、アイマスク、プリント
4	視覚障がい者の理解と点字体験	コミュニケーションツールとしての点字体験を通し、視覚障がい者への理解を深める	愛川町点訳友の会	小学校4年生程度～	教室など	対象児童・生徒名簿(事前に振り仮名つきで社会福祉協議会へお届けください)	点字器、紙、プリント
5	聴覚障がい者の理解と手話体験	コミュニケーションツールとしての手話体験を通し、聴覚障がい者への理解を深める	手話サークル、社会福祉協議会職員	制限なし	教室など	①CD、CDラジカセ(手話で歌を歌うのに使用します)②内容により、対象児童・生徒の名簿(事前に振り仮名つきで社会福祉協議会へお届けください)	プリント
6	認知症サポーター養成講座	認知症を理解し、認知症の人や家族を温かく見守り支援するための運動。受講者には受講後、オレンジリングをお渡しします。	社会福祉協議会職員	制限なし	教室など	プロジェクター、スクリーン(パソコンを使用します)	パソコン、プリント